

みのりみのるマルシェ「北越後の実り」を開催します

JA全農は、平成22年から「みのりみのるプロジェクト」を立ち上げ、「地域ブランド創り」「地域の活性化」「食料自給率の向上」を目的に活動しています。

その活動の一環として、平成23年9月から始まった「みのりみのるマルシェ」では、東京都銀座三越にて毎月1回（12月を除く）、全国各地のJA（地域）から出展してもらい、その地域の農産物の販売はもちろん、それを育む地域の歴史や文化、自然や生産者の思いなどを消費者へ発信しています。

本県では、11月24日（土）に、JA北越後が出展を予定しています。管内で栽培された「コシヒカリ」「新之助」の新米や、砂地を活かして栽培される「里芋（砂里芋）」、新潟ブランドいちごの「越後姫」などをPRします。当日は、JA職員が店頭に立ち、地元農産物の魅力や美味しい食べ方を紹介します。



マルシェの開催に合わせて、地元の生産者やスポットを紹介するフリーペーパー「AGRIFUTURE」も発行し、産地のPRをします。JA全農のホームページから、過去に発行されたものを見ることができますので、是非ご覧ください。（「みのりみのるプロジェクト アグリフューチャー」で検索してください。）
JA北越後版は11月上旬の発行予定です。



首都圏の消費者に新潟県産農産物をPRします！
お近くに来た際はぜひお立ち寄りください！

（JA全農にいがた 担い手・営農支援部 担い手・営農支援課）